

## 環境学習施設等（講座等）事業報告書

種別	認定番号	21 (平成20年7月24日 認定)	環境分野
■ 施設 ■ 講座	団体名	<b>有限会社 蔵王マウンテンファーム</b>	
所在地	〒 999-3114 上山市永野2191-23		
連絡先	TEL : 023-679-2150	<input checked="" type="checkbox"/> 地球温暖化対策 <input checked="" type="checkbox"/> 省エネルギー <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー <input checked="" type="checkbox"/> 循環型社会形成 <input checked="" type="checkbox"/> 自然との共生 <input checked="" type="checkbox"/> 生活環境の保全 <input checked="" type="checkbox"/> その他（食育）	
部署名 :	FAX : 023-679-2150		
担当者名 : 山川 喜市	Email :		
HPのURL :			

## &lt;&lt; 事業の内容 &gt;&gt;

環境学習施設等事業 ・ 環境学習講座等事業	対象者
<b>蔵王マウンテンファーム(施設見学) 牧場体験(教育ファームを通して食・命・環境を学ぶ)(講座等)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 制限なし <input type="checkbox"/> 制限あり
提供している環境学習のポイント	幼児・小・中・高・大・一般・老人福祉施設
牧場体験を通して環境や命のつながりを学びます	

## 内 容

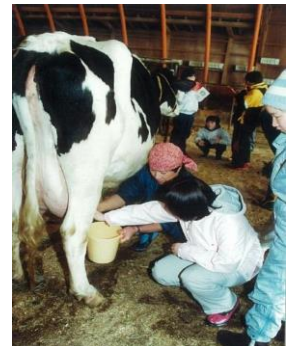
## ☆体験内容

牧場を活用しての環境教育や食育、いのちの教育への支援活動を実施しています。牧場体験などから自然の循環、命、食、仕事、生き方などへの学習を推進します。

- ・ 牧場体験
- ・ 農業体験・森林体験
- ・ バター作り体験
- ・ 森林散策 など

※全国組織の地域交流牧場全国連絡会や酪農教育ファームを通しての、全国的な教育関係者や農業関係者との交流に基づき、大人が子どもたちに伝えるべき大事なこと、大切なことを強く印象付けをしながら、現場の大事さを訴えています。

牧場体験、自然体験を通して、子ども達のかかえるイジメ、不登校、暴力、非行などの教育諸問題を解決し学校教育の安定化をはかることで、社会や暮らしを豊かにします。又、教材や体験メニューの開発などと、実施のまとめを作成します。



## 見学可能日時

9時～16時

申込みがあれば、その都度開催する

## 1回あたり受入れ可能人数

30名～150名

## 所要時間

- ・ 施設見学 : 1時間
- ・ 講座 : 2時間～1日

## 申込み方法

- 事前予約  不要  
 要 ( 日前まで )
- 予約方法  電話  ファックス  
 電子メール  
 その他( )

## 申込みの際の注意点

利用料金  有料  無料

- ・施設見学: 有料(1,500円～)  
※但し、見学のみは無料
- ・講座: 有料(1,500円～)材料費など実費。体験内容によって異なります。

専門スタッフ	氏名 山川 喜市 所属・役職名 代表取締役 環境学習に関する主な経歴 酪農教育ファーム認証牧場 農林体験学習指導者養成講座修了 (社)国土緑化推進機構グリーンボランティア研修修了 元森林環境保全ボランティア蔵王緑の騎士団団長 山形県教育庁いのちの教育講師 上市市教員委員会委員(H21~28)	氏名 山川 孔子 所属・役職名 ファームマネージャー 環境学習に関する主な経歴 北海道酪農実習研修終了 アメリカウィスコンシン州酪農実習研修終了 スキーパトロール日赤救急法講習終了
--------	---	--

安全確保  (受入れに際し、配慮していること)	酪農教育ファーム認証制度による検査の実施、各種研修会への参加による研修修了、O-157対応の生産物・賠償責任保険やその対応
-------------------------------	---

実績	平成29年度の受入れ実績 5,865名 
----	-------------------------

その他参考事項	体験や講座にはオリジナルの教材や体験メニューを用意しております。 平成27年4月に、これまでの教材の実践版として、紙芝居を含めた「こどものいのちを守る・育てるワクチン化・免疫力強化プログラム」(カラー・100ページ)を制作・発行しました。 平成29年8月に、「教育ファーム山川牧場の実践」現場からの提言冊子(約50ページ)を発行しました。内容は①トリとブタのイジメとその解決を参考にして人間のイジメ等の原因や要因を探り解決する②いのちとところを育てる、作る理論と実践の探求③総合力を高める循環型教育と体験学習の必要性と効果
---------	---